



平成十八年十一月十一日(土)

「記念式典」まで

あと六ヶ月

平成十七年十二月。第二期工事として行っていた教科・研究棟（特別教室棟）が完成しました。残すは三・四号館の解体、そしてその跡地に西グラウンドの建設、東グラウンドの整備です。新校舎建設の構想から八年。この長かった大事業もようやく終わりが見えてきました。

そして、埼玉県で一番の伝統を誇る不動岡高校の歴史にまた新たなページを刻むイベントとなる「新校舎落成並びに創立百二十周年記念式典」まであと六ヶ月を切りました。現在までに四回の記念事業協賛会を開催して着々と準備を進めています。そこで具体的に固まってきた企画につきましてお知らせするとともに、学友の皆様のご協力をお願いします。

まず、記念行事の開幕を告げる「記念講演」は十月二十八日(土)に行うことになりました。講師は本校の第八十五回の卒業生であり、現在NHKアナウンサーとして活躍している柿沼郭氏にお願いしま

した。「ことばの持つ力と魅力」という趣旨のテーマでお話をいただきます。

次に記念事業として計画している本校の数ある芸術作品を一冊にまとめた「写真集」、そして「テレビ埼玉」による放映・DVD化した記録の申し込みも六月から開始します。合わせて記念館一階の食堂を模様替えする工事を夏休みに行うこととしました。

しかし、その資金となる「募金」ですが、まだ思うように集まってはいけません。在校生、そして今春入学した新入生の保護者にも協力をお願いし、四百名近くの保護者が快く応じてくれてはいますが、目標とした五千万円に対してまだ三千五百万円という状況です。今回の行事は時期が来れば訪れてくる周年行事というだけではなく、新校舎落成という本校の歴史にとっては非常に重要な意味をもっていきます。是非とも立派に成功させて「埼玉の不動岡」の存在を示さなければならぬと思っています。

あともう少しです。何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。

現在、校舎だけではなく教育制度の改革にも着手しています。在

発行所
埼玉県立不動岡高等学校
学友会
加須市不動岡1-7-45
電話 0480(61)0140

野からスタートした本校の「雑草魂」が埼玉の高校をリードしていくはず。不動岡は今も「進化を続ける伝統校」として「誇り」をもって進んでいかなければならないと考えています。

【記念事業実施委員会委員長
長島 巖（八十二回卒）】

「昨日の我に」 会長 立岡 勝之

不動岡高校は、草創期からの幾万の恩師や先輩方を始めとする同窓の方々、地域の方々、そして、現在の不動岡高校に集う皆さんのおかげで、創立百二十周年を迎えます。これを偉大なる伝統として、今後さらに不動岡高校が発展し続けることを願っています。

江戸時代の俳人森川許六は「昨日の我に飽たり」という言葉を残しています。人は、前向きな気持ちが続く限り前進できると言われます。しかし、一生懸命に頑張つて地位や名声を手に入れたとしても、その努力を怠れば、それ以上の前進がないばかりか、時代にとり残され、旧態然としたものにな

り果てます。

いかなる成功も決してゴールではなく、一通過点に過ぎません。成長や進歩のスピードは人それぞれに異なりますが、問題はスピードではなく、どれだけ向上心を持続できるかと言うことでしょう。

現状に満足することなく常に一歩先を目指して努力することで、人は高みに到達できるはず。結果としての「成功」の反対は「失敗」でしようが、「過程」における反対は「妥協」であり、「挫折」「慢心」であります。昨日の自分に満足することなく、安易に妥協することなく、「自由と進取の気風」「不撓不屈の精神」を持ち続けて、日々精進して行くことの重要性を許六の言葉で再認識します。

不動岡高校が、常に進歩する集団であつてほしいと願い、この創立百二十周年記念事業がその契機となることを願っています。

樹々の緑もようやく深くなつてまいりました。学友会の皆様には、物心両面にわたる暖かいご支援をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

本年一月には教科・研究棟も完成し、来る十一月十一日(土)に新校舎落成並びに創立一二〇周年式典を挙行政じます。学校といたしましても、周年行事成功のため、全教職員が丸一となつて、その準備に取り組んでいるところでございます。また、四月末には旧校舎の解体に伴い、旧三号館傍の池の鯉六〇匹余りを、ラグビー部員三十名の手によつて、一匹ずつ新校舎の池に移しました。旧校舎の池は第八十二回卒業生の手によつて造られたものです。その時の石碑「積水空明」が新しい池の鯉を見守っています。

確かな進路実現を目指して セメスター制度の導入 校長 長澤 智 則

さて、不動岡高校は創立百二十周年を機に、平成十九年四月入学生よりセメスター制度（二学期制・六十五分授業・半期単位認定制度）を構築し、導入することといたしました。この制度の最大のメリットは、今まで一つの教科・科目を一年かけて授業していたものを基本的に六ヶ月間（半期）で、また、二年かけて授業していたものを一年間に集中的かつ効果的に圧縮して授業を完結し、単位を修得できるため、三年生の後期（一〇月）からは、自らが希望する大等学等の受験科目を自由に選択し、学習することができるようになります。

これにより、生徒一人一人のより確かな進路実現を図れるものと考えております。

学友会の皆様におかれましては、本校が更なる飛躍をするため、一層のご指導・ご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

2006年度入試結果

現役合格率 82.8% 現役進学率 75.3%

国公立大 87名合格

Table with 2 columns: University Name, Number of合格者. Includes 東大, 北大, 京大, etc.

私立大 877名合格

Table with 2 columns: University Name, Number of合格者. Includes 早稲田, 立教, 明治, etc.

合格者数一覧

Table with 4 columns: University Name, H16, H17, H18. Lists various universities and their合格者 numbers for three years.

Table with 4 columns: University Name, H16, H17, H18. Lists various universities and their合格者 numbers for three years.

今年度の現役生のセンター試験 受験願者数は、347名で、約96.1% の出願率でした。国公立大学の 合格件数は87名で昨年より10名 減り、内訳は、現役67名(77名)、 浪人20名(23名)でした。私立 大学の合格件数は、877件で、現 役592件(+65件)、浪人285件(-7件) でした。また、現役合格率は 82.8%(昨年77.1%)、現役進 学率は75.3%(昨年71.1%) といずれも昨年を大幅に上回り ました。進学先人数を見ると、

4年制大学267名(+20)、短大4名 (-3)、専門学校14名(+6)、就職 1名(+0)、留学1名(-1)、その 他(進学準備)73名(-28名)でし た。現役志向の高まりを反映した 結果といえます。大学の内訳は左 表を参照して下さい。

今年度の特徴としては、①国 公立大の合格者数87(-10)の減 少、②埼玉大教育の難化が影響 の東京大、一橋大、東北大、筑 波大、千葉大と合格者有りで第 一希望をあきらめない。③昨年 同様私立大では、文系学部で健 闘したが、理系学部で苦戦した。 来年度の入試に向けて、引き 続き生徒の進路希望実現に向け て全校的に協力して取り組んで いきます。

文責 85回卒 進路指導主任 小野田幸夫

120周年記念事業の 寄付金と名簿の進捗状況

Table with 3 columns: Category, Number of People, Amount. Shows 6月8日現在の寄付 details.

6月8日現在の名簿申し込み 3,618人 詳しくは本校ホームページ http://www.fudooka-h.ed.jp/gakuyuukai/gakuyuu_top.html をご覧ください。

支部会 便り

鷺宮支部発足

平成18年3月19日(日)に鷺宮支部 設立総会を実施。その場で支部会 則、役員選出、予算案等の協議を 行う。支部会長に宮内哲夫氏(54 回卒)が選出された。

庄和支部

平成18年5月28日(日)午後3時よ り。春日部やまやにて実施。

大利根支部

平成18年6月24日(土)午前10時30 分より。大利根福祉会館にて実施。

学友の集いに ご参加ください

恒例の学友の集いを左記のとおり 開催いたします。新しく生まれ変わ りつつある母校を、ご自身の目でご 覧頂きつつ、旧交を暖めて頂ければ 幸いです。お誘い合せのうえぜひご 参加ください。

平成十八年十月八日(日) 午前10時より

会場 埼玉県立不動岡高等学校 不動岡ホール

人事異動

Table with 4 columns: Position, Name, Department, Transfer. Lists staff changes for various roles like 主任, 主事, 事務, etc.